



❶冬のころのサクラや生き物のようすについて、正しいものには○を、まちがっているものには×を書きましょう。

(1)冬のころのサクラのようすについて

- ①( )木は、死んでしまっている。
- ②( )葉がしげっている。
- ③( )葉はなく、えだに冬芽がついているものがある。
- ④( )かれずに、葉が地面にはりついているものがある。

(2)冬のころの生き物のようすについて

- ①( )こん虫は夏のころと同じくらいの数が見られる。
- ②( )ツバメは巣の中でじっとしている。
- ③( )生き物はいろいろなすがたで冬をこしている。
- ④( )冬のあとのあたたかい季節になると、生き物はいっせいに活動を始める。

❷季節や気温と生き物のようすについて、正しいものには○を、まちがっているものには×を書きましょう。



- ①( )季節によって生き物のようすがちがうのは、気温に関係がある。
- ②( )季節が変わっても、生き物のようすは変わらない。
- ③( )冬になると、すべての植物はかれて死んでしまう。
- ④( )夏になり、気温が高くなると、こん虫の活動がにぶくなる。
- ⑤( )ツバメは、気温が高い季節に子育てをする。
- ⑥( )ヘチマは、気温が高くなると、くきがどんだんのびる。